

# 研 究 発 表

— 講演, 口演, シンポジウム, 示説 —

演 題	発 表 者	学 会 名	場 所	年 月 (西暦)
<b>婦 人 検 診 部</b>				
〔特別講演〕				
Screening of carcinoma of the cervix using a mobile office.	Kuramoto, H., Okajima, H., Noda, N., Iida, M. Iwami, Y. & Saito, Y.	14th Thai-Japanese Workshop in Diagnostic Cytopathology.	Chiang Rai. Abstract	2008.1
婦人科検診の将来について	蔵本博行	第8回相模原産婦人科医会学術講演会	相模原	2008.2
HPVテスト・HPVワクチンと頸部細胞診	蔵本博行	第1回癌研細胞診養成所教育セミナー	東京	2008.3
〔一般講演〕				
LINEAR ARRAY HPV Genotypingと子宮頸部病変との関連の検討	二井美津穂、角田新平、今井 愛、新井正秀、新井 努、川口美和、上坊敏子、渡辺 純、蔵本博行	第59回日産婦学会総会	京都	2007.4
子宮体癌におけるPIK3CA, PTEN遺伝子変異の高頻度の共存とPI3K-Akt経路の活性化	織田克利、根井朝美、中川俊介、八杉利治、蔵本博行、矢野 哲、武谷雄二	第59回日産婦学会総会	京都	2007.4
胸水中に肉腫様細胞が多数出現したLymphohistiocytoid mesotheliomaの光顕電顕的検討	石山宮子、山岡恵子、伊藤 仁、服部 学、蔵本博行	第48回日臨細胞学会春期大会	幕張	2007.6
子宮頸部病変におけるHPV Genotypeの検討	二井美津穂、角田新平、今井 愛、新井正秀、川口美和、新井 努、上坊敏子、渡辺 純、蔵本博行、海野信也	第42回日婦腫瘍学会学術集会	東京	2007.6
<b>放 射 線 技 術 部</b>				
胃X線検査の基礎(二重造影法をより理解するための基礎知識)	見本真一	第55回神奈川消化管撮影技術研究会	横浜	2007.8
胃X線検査を午後に実施するための検証	鍋島将一	第67回日本消化器がん検診学会関東甲信越地方会学術集会	宇都宮	2007.9
がん検診の精度管理の現状(肺がん検診について)	小林一朗	平成19年度神奈川県診療放射線技術講習会	横浜	2007.9
がん検診の精度管理の現状(乳がん検診について)	三好恭子	平成19年度神奈川県診療放射線技術講習会	横浜	2007.9
がん検診の精度管理の現状(胃がん検診について)	大橋良子	平成19年度神奈川県診療放射線技術講習会	横浜	2007.9

演 題	発 表 者	学 会 名	場 所	年 月 (西曆)
デジタルマンモグラフィ(FPD)装置の精度管理	見本喜久子	第17回日本乳癌検診学会総会	横浜	2007.11
肺がん検診システムをどう構築するか(放射線技師の立場から)	津田雪祐	第23回肺がん集検セミナー	名古屋	2007.11
発泡剤投与のバリウム飲用での比較検討	金岩清雄	第40回日本消化器がん検診学会関東甲信越地方会放射線部会	大宮	2008.2
<b>放 射 線 診 断 部</b>				
肺がんのCT検診に関する有効性の評価	田中利彦 岡本直幸	がん予防大会	東京	2007.7
肺がん診断のコホート法による評価	田中利彦	厚生労働省班会議(大松班)肺がん診断と治療の研究	柏市	2007.7
エックス線写真専門委員会事業報告05年度事業	田中利彦	06年度第1回総合制度管理委員会	東京	2007.9
肺癌CT検診受診者コホートの追跡調査 神奈川県分	田中利彦 岡本直幸	厚生労働省班会議(中山班)CT検診のコホートに付いて	東京	2008.1
<b>臨 床 検 査 部</b>				
新生児スクリーニングの実際と精度保証・精度管理 - アミノ酸代謝異常スクリーニングの実際と精度管理(ガスリー法) -	山上祐次	平成19年度先天性代謝異常症等検査技術者研修会	東京	2007.6
「協会施設健診で発見された無症状体癌4例の検討」	宮川潤、岩見美子、加藤ちづ代、坂野みどり、堀真須子、菅原隆、飯田萬一、岡島弘幸、野田信之、蔵本博行、中山裕樹、亀田陽一、井畑穰、佐治晴哉	第29回日本臨床細胞学会神奈川県支部学術集会	横浜	2007.9
新生児スクリーニングに必要な技術 ①BIA法	山上祐次	平成19年度先天性代謝異常・内分泌疾患マス・スクリーニング基礎理論研修会	東京	2007.10
体重減少によるメタボリックシンドロームの改善について	大野弘子、菊池美也子、青木芳和	第54回日本臨床検査医学会学術集会・第47回日本臨床化学会年会連合大会	大阪	2007.11
タンデムマスの本格的な活用を前にして - 導入の課題と方向性 -	山上祐次、木下洋子、栗原博、春木英一、菊池信行、志賀健太郎(横浜市立大学附属市民総合医療センター)、平原史樹、住吉好雄(横浜市立大学医学部)、池川明(神奈川県医師会)	第19回新生児マス・スクリーニング ワークショップ	東京	2007.12
クレチンTSH ELISAⅡ'栄研'のOver Night法と短時間法のデータ比較検討	山田幸子	第6回新生児マス・スクリーニング検査技術者勉強会	東京	2007.12
陽性患児の追跡方法(精密検査後の診断結果の確認方法)	山上祐次	第6回新生児マス・スクリーニング検査技術者勉強会	東京	2007.12
「施設健診における婦人科液状細胞診の試み」	宮川潤、岩見美子、加藤ちづ代、坂野みどり、堀真須子、菅原隆、飯田萬一、岡島弘幸、野田信之、蔵本博行	第42回予防医学技術研究集会	静岡	2008.2

演 題	発 表 者	学 会 名	場 所	年 月 (西曆)
<b>消 化 器 検 診 部</b>				
胃癌手術・機能温存 2	本橋久彦(司会)	第69回日本臨床外科学 会総会	横浜	2007.12
ACクラブがんセミナー ・消化器がんの基礎知識	石野順子	わくわく講座	横浜	2008.3
<b>環 境 科 学 部</b>				
化学物質のリスクアセスメントについて	芦田敏文	平成19年度労働衛生コ ンサルタント交流会	横浜	2007.11
神奈川における化学物質管理の現状について	芦田敏文	日本作業環境測定協会 神奈川支部 技術研修 会	横浜	2008.3
<b>健 康 創 造 室</b>				
個別健康教育の指導効果 —指導経験年数別指導効果の検討—	亀ヶ谷律子、森江亜希子、蒲浦光正、 富山明子、井上怜子	第80回日本産業衛生学 会	大阪	2007.4
産業看護活動における意思決定へのマ トリックス分析法(3)産業看護の課題 と機能の関連性	森江亜希子、南雲篤子、北尾誠英	第80回日本産業衛生学 会	大阪	2007.4
特定健診について 保健師の立場から	三角政子	第56回神奈川県医学検 査学会シンポジウム	横浜	2007.10
生活習慣病予防を目的とした保健指導 の効果(第1報)演題No11 —A自治体 職員の健康診断結果の現況—	米谷由起美、高橋美世、高谷千枝子、 富山明子、鈴木忠義、北見護、井上怜 子	第53回神奈川県公衆衛 生学会	横浜市	2007.11
保健相談業務の検討(第一報)—保健相 談業務の状況— 演題No34	三角政子、高橋美世、富山明子、鈴木 忠義、井上怜子	第53回神奈川県公衆衛 生学会	横浜市	2007.11
保健相談業務の検討(第2報) 演題 No35—相談業務の事業別観察—	三角政子、高橋美世、富山明子、鈴木 忠義、井上怜子	第53回神奈川県公衆衛 生学会	横浜市	2007.11
現場での特定健診・特定保健指導の取 り組み	高橋美世	第15回産業看護職研修会 シンポジウム	横浜	2007.12
個別健康支援の指導効果	森江亜希子、大河内真弓、三角政子、 蒲浦光正	第42回予防医学技術研 究会議	静岡県	2008.2
<b>精 密 総 合 健 診 部</b>				
動脈硬化指標CAVIの運動支援(6ヶ 月間)および1年後の変化	小野寺由美子、菊池美也子、他	第48回日本人間ドック 学会学術大会	東京	2007.8
運動学習支援プログラムによる運動継 続と動脈硬化改善効果	小野寺由美子、菊池美也子、他	日本総合健診医学会第 36回大会	神戸	2008.1

著書, 論文, 報告書

演 題	発 表 者	誌名 (巻・ページ)	年 月 (西暦)
<b>婦 人 検 診 部</b>			
協会施設検診で発見された無症状体がん4例の検討－臨床疫学的事項について－	岡島弘幸、宮川潤	予防医学第49号、P105－108	2007.12
〔著書〕 Type I子宮体癌、Type II子宮体癌	蔵本博行	「産婦人科 専門医に聞く最新の臨床」 (編・鈴木光明、吉村泰典)	2007.4
〔原著〕 Stimulatory effect of estrogen on the growth of endometrial cancer cells is regulated by cell-cycle regulators.	Watanabe, J., Kamata, Y., Seo, N., Okayasu, I. & Kuramoto, H.	J. Steroid Biochem. Molecul. Biol., 107:163－171,	2007
Angiogenic factors in normal endometrium and endometrial adenocarcinoma.	Saito, M., Sato, Y., Watanabe, J., Kuramoto, H., Kaba, S. & Fukuda, T.	Pathol. Internationals. 57(3): 144－147,	2007
Phase II trial of docetaxel in advanced or metastatic endometrial cancer:a Japanese cooperative study.	Katsumata, N., Noda, K., Nozawa, S., Kitagawa, R., Nishimura, R., Yamaguchi, S., Aoki, D., Susumu, N., Kuramoto, H., Jobo, T., Ueki, K., Kohno I., Fujiwara, K., Sohda, Y & Eguchi, F.	B. J. Cancer, 93(9): 999－1004	2005. (過年度分)
Phase II trial of 3－h infusion of paclitaxel in patients with adenocarcinoma of endometrium:Japanese multicenter study group.	Hirai, Y., Hasumi, K., Onose, R., Kuramoto, H., Kuzuya, K., Hatae, M., Ochiai, K., Nozawa, S. & Noda, K.	Gynecol. Oncol., 94 (2): 471－476	2004. (過年度分)
ディーコイ細胞 (Decoy cells) 物語	蔵本博行	日臨細胞神奈川会誌、12 (1): 1－2	2008.2
神奈川県の子宮がん車検診－受診者200万人を突破－	蔵本博行	健康かながわ 第481号	2008.
Uterine cervical cancer with mixed histological type including small cell carcinoma.	Obokata, A., Watanabe, J., Nishimura, Y., Hattori, M., Machida, D., Jobo, T. & Kuramoto, H.	J. Jpn. Soc. Clin Cytol., 46 (2): 115-119	2007.
Basement membrane-like substance in cytologic diagnosis in clear cell・adenocarcinoma of the minor salivary gland of the palate A case report.	Kobayashi, M., Hattori, M., Miyamoto, T., Kakinuma, H., Watanabe, J., Iwabuchi, K., Nishimura, Y., Jobo, T. & Kuramoto, H.	Acta Cytol., 51 (6): 916－920,	2007.
<b>放 射 線 診 断 部</b>			
神奈川県における会員制通常型CT検診の追跡調査	岡本直幸 田中利彦	厚生労働省科学研究費補助金 第3次対がん研究(CT肺がん検診、鈴木班) p62－67	2007.4
<b>臨 床 検 査 部</b>			
先天性甲状腺機能低下症における濾紙血TSH, FT4の同時測定による有用性の検討	山田幸子、菅原緒美、山上祐次、間島勝徳、森雄一、栗原博、春木英一	予防医学、第49号、P131－136	2007.12
スクリーニング外部精度管理システムへのブラインドサンプル導入の検討－平成19年度までのパイロットスタディの結果と実施手順書案について－	鈴木恵美子、渡辺倫子(日本公衆衛生協会)、山上祐次、平原史樹(横浜市立大学大学院)	タンデムマス等の新技術を導入した新しい新生児マススクリーニング体制の確立に関する研究 P123－125, 平成19年度総括・分担研究報告書	2008.3

演 題	発 表 者	誌名 (巻・ページ)	年 月 (西暦)
乳がんの病理組織検査と細胞診検査	飯田萬一	予防医学 第49号 P55-60	2007.12
車集検により発見された子宮内膜がん9例の検討	宮川潤、岩見美子、加藤ちづ代、坂野みどり、堀真須子、菅原隆、飯田萬一、岡島弘幸、野田信之、蔵本博行	予防医学 第49号 P113-117	2007.12
乳腺穿刺吸引細胞診における液状細胞処理法の検討	坂野みどり、岩見美子、加藤ちづ代、堀真須子、菅原隆、宮川潤、飯田萬一、有田英二	予防医学 第49号 P119-122	2007.12
<b>健康創造室</b>			
生活習慣病予防を目的とした保健指導の効果(第1報)	米谷由起美	予防医学 第49号	2007.12
—A自治体職員の健康診断結果の現況—個別健康教育の指導効果	森江亜希子	予防医学 第49号	2007.12
保健指導重視型健診へ向けての体制整備を—健診機関の立場から—	亀ヶ谷律子	保健文化社「健康管理」	2007.10